

みんなでベジチェック®1万人プロジェクト！

『え、わたし野菜足りてないの…?!』

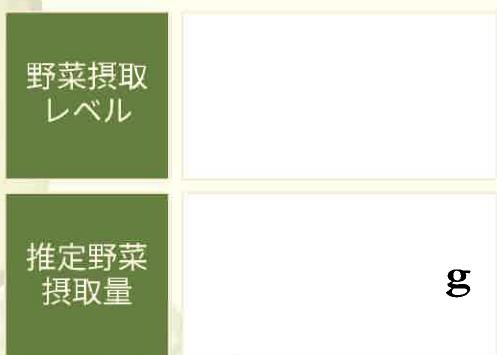
そう思ったあなたへ

すべての世代で
“野菜不足”

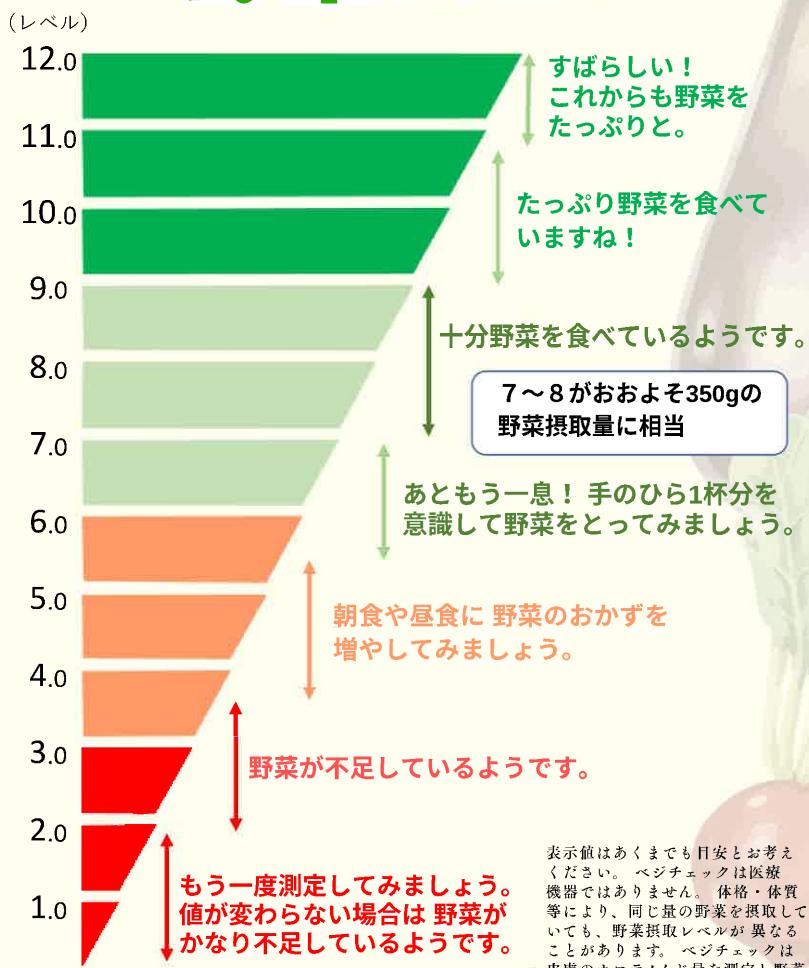


【出所】国民健康栄養調査・福岡県データ

わたしの
野菜摂取レベル



ベジチェック
野菜 摂取量 測れるよ！



表示値はあくまでも目安とお考えください。ベジチェックは医療機器ではありません。体格・体质により、同じ量の野菜を摂取していくても、野菜摂取レベルが異なることがあります。ベジチェックは皮膚のカロテノイド量を測定し野菜摂取レベルを推定します。カロテノイドは主に緑黄色野菜に含まれます。

第四次北九州市食育推進計画 令和6年度～令和10年度

食べ方は、生きかただ。

職を愛そう、未来を愛そう、北九州と。



北九州市
保健福祉局健康推進課
tel.(093)582-2018

鎌田式！「長生き食事術」

医師の僕が長年の活動を通じて実感するのは、「健康長寿には、毎日の食事が何よりも大切だ」ということです。そして、そのためのキーワードは「野菜」と「たんぱく質」です。野菜は、筋肉、骨、血管、脳、腸の健康に欠かせません。



筋肉 ブロッコリーや枝豆などには筋肉の材料であるたんぱく質も含まれます。

骨 カルシウムというと魚介類や乳製品のイメージですが、小松菜やチンゲン菜などにも含まれています。

血管 塩分のとりすぎは血圧を高め、血管の老化に拍車をかけますが、ほうれん草や小松菜には塩分を排出するカリウムが豊富に含まれています。

脳 玉ねぎや緑黄色野菜に多く含まれるポリフェノールは脳の酸化を防ぎ、認知機能の衰えにも効果があるとされています。

腸 栄養の消化・吸収のみならず、身体を守る免疫機能や脳の健康にも関係しており、腸内環境を整えるには、食物繊維をたくさんとることが重要です。

このように野菜は健康長寿に欠かせない魅力たっぷりの食材です。

1日350gとることを目安にしてください。

ただし、「がんばってとらなきゃ」とプレッシャーに感じないでください。

僕がずっと伝え続けているのは「がんばらない」健康法です。手間をかけない「手抜きごはん」でかまいません。

まぜる、かける、レンジでチンするだけでかまいません。便利なカット野菜や冷凍野菜などを活用した簡単・時短料理でかまいません。

手抜き＝現代の知恵です。罪悪感を持つ必要はありません。大切なのは、毎日「ちゃんと食べる」ことです。

1日の時間は限られています。元気に人生を楽しむには、健康な体とともに、趣味などの好きなことをする時間が必要です。「上手な手抜き」がそれを可能にしてくれます。

北九州市の皆さん、「手抜きごはん」などで野菜をたっぷりとて、元気に長生き人生を楽しみましょう。

北九州市役所 管理栄養士のひとことメモ

350gってどのくらい？

野菜料理
5皿分です



両手3杯分です

